

「課題名 脳内炎症イメージングによるアルツハイマー型認知症患者の脳内炎症動態を反映する血液・髄液中の炎症系物質に関する研究

(倫理利益相反委員会受付番号 No. 1276-2)」についてのお知らせ

この研究は、国立長寿医療研究センターバイオバンクから分譲を受けた試料・情報を用いて解析を行うものです。

この研究に関するお問い合わせなどがございましたら、下記の7.「この研究に関するお問い合わせ先」までご連絡いただけますようお願い致します。

2020年 5月 21日

記

1.研究課題名

脳内炎症イメージングによるアルツハイマー型認知症患者の脳内炎症動態を反映する血液・髄液中の炎症系物質に関する研究

2.研究機関の名称及び研究責任者の氏名（部署名）

安野史彦 国立長寿医療研究センター（精神科部 医長）

3.研究分担者（部署名）

木村秦之 国立長寿医療研究センター（脳機能画像診断開発部 分子探索子開発 室長）

渡邊 淳 国立長寿医療研究センター（共同利用推進室 室長）

加藤隆司 国立長寿医療研究センター（放射線診療部 部長）

南 博之 国立長寿医療研究センター（精神科部 医師）

田岡俊昭 名古屋大学（大学院医学系研究科 革新的生体可視化技術開発産学協同研究講座 特任教授）

4.研究期間

令和 1 年 9 月 13 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日

5.当該研究の利用目的・利用方法

全例で脳内炎症病態を定量し、同時に臨床症状評価、MRI による脳形態検査および髄液・血液中の炎症系サイトカインを中心とした網羅的プロテオミクス解析、遺伝子解析を実施します。

6.研究に利用する試料・情報の項目

DNA、血清、血漿、脳脊髄液

アポリポ蛋白 E 遺伝子型 (APOE)、髄液中のアミロイド β 42、リン酸化タウ蛋白、総タウ蛋白量

7.この研究に関するお問い合わせ先

国立長寿医療研究センター

病院 精神科部 医長 安野史彦

電話：(0562) 46-2311 (代表)